

卒業研究・卒業プロジェクト発表会および企業連携プロジェクト発表会を開催！

2020年度のはじまりは大学もコロナ対策に迫られ「無事に卒業研究、プロジェクト授業を実施することはできるのか？」と大きな不安が生じていました。しかしながら本学科は「ホームエレクトロニクス開発学科」なのです。情報技術と最低限度の学内入構可能日を利用した効果的かつ効率的な授業により、不安を払拭しました。おそらく学生たち、

そのご父母の皆様も同じ不安を持っていたと思われます。コロナ禍においても変わらない本学科学生たちの成果を以下の卒業研究・卒業プロジェクトテーマ、企業連携プロジェクトテーマから読み取って頂ければ幸いです。

卒業研究・卒業プロジェクト発表会

卒業研究生は実験、実習が思うようにできない中で様々な工夫を行いながら研究成果をまとめていました。教員との打ち合わせはオンライン会議、製作物の評価のためのアンケートを取るために限定公開の動画を配信するなどICTを活用した卒業研究が実施されました。例年の卒業研究発表会はポスター形式で実施されていましたが、今年はオンライン形式での開催となりました。卒業研究発表会には学生が内定した企業の方々も参加されており、盛大な発表会となりました。



H科らしい多様な研究成果が発表された

2020年度 ホームエレクトロニクス開発学科 卒業研究および卒業プロジェクト発表会

No.	卒業論文テーマ	メンバー
1	自動給餌器を用いたペットの行動観察と効果的な使用方法の検討	坂田 岩城 金子
2	ネットワーク家電製品を活用した生活情報見える化システム	久江 濱野 鬢櫛
3	家電リモコンに関する検討	佐藤 斎藤 八條
4	スイングセンサーを用いた野球の打率向上の研究	森戸 大塚 伊藤
5	家電連携で来客通知するIoTドアホン	小野 長松
6	確率アルゴリズムを用いたドローンロボットの制御について	米田
7	パンの種類によらず焼き上がりを再現するスマートトースター	高橋
8	ラインディスプレイにおける奥行き知覚に関する検討	菅野 秋山 熊木
9	チップLEDを用いたラインディスプレイの製作	松本
10	直管形LEDの環境変化による寿命予測方法の検討	杉本
11	フォグスクリーンを用いたLEDろうそくの検討	柳橋 青木
12	青色LED光の顔表面温度と心拍数への影響の検討	矢野 河野 荻野 宮嶋
13	蛍光体層の配置変化による紫外線LED照明の調色技術の検討	佐藤
14	顔認識と音声対話機能を搭載したマルチメディア型スマートミラーシステムの開発	荻野
15	外部ストレージOSブートによる低コスト型避難者情報管理システムの提案	岡本 皆川 安樂
16	音声対話型システムとスマートグラスを用いたウェアラブルパーソナルコンシェルジュシステム	國部 元村
17	円滑なテレワークのためのウェブカメラを用いた雰囲気共有アプリケーション「てれあっぷー」	関戸
18	休憩促進するデスクトップエージェントと家族型ロボットの連携による在宅ワーク時の疲労軽減	蓮沼
19	生徒の表情と集中力を抽象化し確認可能な遠隔授業支援システム	小川
20	スマートメーターとIoT家電製品・機器の消費電力データを用いた生活行動パターンの推定	伏見 品川
21	IoTを利用した行動変容による生活改善システム(HEMS時計)の研究	市川 近藤
22	発電 送電および電気設備に関する調査と考察	中村
23	野球人口の減少とその対応策	菅野 森川
24	企業におけるメッキ技術の習得と体験	金林
25	学内テニスコートの照明に関する検討	中川 小林

企業連携プロジェクト発表会

3年生も卒業研究生と同様にプロジェクト活動が思うようにできない中で様々な工夫で課題を解決してきたと思います。幅広いテーマが実施され、発表できたことは学生にとって良い経験になったと思われます。企業の採用担当者の方が約30名参加され、盛大なオンライン発表会となりました。この経験をぜひ就職活動に活かして頂きたいと思います。



オンライン発表会の様子

2020年度 ホームエレクトロニクス開発学科 企業連携プロジェクト発表会

No.	テーマ名	メンバー
1	covid-19に対応した避難所内における被災者の健康管理システムの検討	小菅 平田 門井
2	乳幼児溺水防止システムの提案	石川 今西
3	リアルおうちエミュレーション見える化システム	福島 織部
4	空中表示を利用した非接触入力装置の開発	宮崎 友部 河村
5	ロボットアームを利用した確実に人を起こす目覚まし時計	鈴木 田中
6	ミストスクリーンを用いたろうそく型LED照明の開発	上石
7	デジタルカメラの将来性	向井 佐々木
8	電子オルガンのデザイン	本多
9	新しい電話子機のデザイン	上田
10	新しい電気ケトルのデザイン	中村
11	micro bitを用いた児童館向けオンラインプログラミング教室の実施	渡部
12	ゴルフクラブのマーケティング	小林 高木 岩鼻
13	野球離れに関する対策と野球場設備について	前 中村 松浦
14	非接触空中運搬装置の開発	大蔵 岡野 荒川
15	リボンマイクロフォンの製作と性能評価	多田 香取
16	日立GLSとの連携による電気掃除機の機能の改善について	早坂 福沢
17	衣類の写真情報から得られる個人の嗜好情報をフルカラーLED照明に反映させる試み	稲垣
18	HEMS機器を利用した睡眠時間を確保するための行動変容アイデアの考察	松山 関 高橋
19	ECHONET Liteを用いたレンジフードを制御するiOSアプリケーションの開発	青木 浜田
20	ゲーム中の室内環境悪化の把握と家電操作を容易にするインターフェース	安田 野原 閑念

卒業記念特別号・ 編集後記

(編集責任者 三栖貴行教授)

ご卒業おめでとうございます。今年度は私がPPTで作成した新生・HE-Pressを提供しております。例年は外部に依頼して作成していたHE-Pressですが、違和感なく読めますでしょうか？少しだけ心配です。

さて、『コロナ禍』、『covid-19』または『新型コロナウイルス』という言葉は聞き飽きたと思いますが、避けられるような2020年度ではなかったと感じています。『在宅ワーク』が広がり、大学生には

『オンライン授業』が展開されるようになりました。オンライン授業を行った一人の教員として『良い意味での気づき』があったと感じています。とても予習復習に効果的と感じた『オンデマンド授業』は一方的な講義になりますが、教科書を読むだけよりも10分間の講義動画を見る方が学習効果が高いように感じました。また、卒業研究のゼミではオンライン会議ソフトが想像以上に使いやすく効率的であったと感じています。

今後もオンライン授業と対面式授業の良いところを生かしながらさらに卒業研究やプロジェクト活動を発展させていきます。卒業生の皆さんも様々な気づきや苦労があった1年間だったと思いますが、これからの人生の発展につながる良い経験があったと思います。社会人としてのご活躍と皆さんの人生が幸せなものになることを祈念し、駄文ですが卒業記念特別号の編集後記とさせていただきます。

卒業生および修士修了生からのメッセージ

51名

研究室

荻野 泰佑	いろんな経験を積むことが出来、とても楽しく内容の濃い4年間でした。		安部	
國部 渚	4年間お世話になりました。部活動や学業によってたくさん成長させてもらいました。この経験をこれからの人生で活かしていきたいと思います。			
岡本 直也	友達と過ごした4年間は楽しかったです。ありがとうございました。			
皆川 大地	4年間、様々な事を学びました。支えてくださった友人や教授に感謝します。			
元村 隼	先生、友人に支えられた4年間でした。ありがとうございました。			
安樂 昌佳	たくさんの経験をすることができました。これから社会人として頑張りたいです。4年間ありがとうございました。			
布施 宏樹 (修士)	大学生活を通して多くのことを学ぶことができました。また様々な場面でご指導・ご支援いただいた先生方、6年間大変お世話になりました。			
品川 普	4年間ありがとうございました。			
久江 健太	H科の学びで精神的にも人間的にも成長できたと思います。先生方、大変お世話になりました。今後は消防士として社会に貢献していきます。			
近藤 将一	ホームエレクトロニクス開発学科に入学して何もわからなかったが先生や学科の仲間が優しく教えてくれてとてもいい仲間恵まれたと感じ、楽しく過ごせた学生生活でした。			
市川 雅也	たくさんの仲間恵まれて、楽しく充実した学生生活を送れました。4年間ありがとうございました！			
鬘 理子	4年間、遠い道のりでしたが楽しかったです。ありがとうございました！			
伏見 魁	4年間お疲れ様でした。ありがとうございました。			
佐野 芳樹 (修士)	6年間の学生生活を充実して過ごすことが出来ました。ご指導いただいた先生方には感謝しかありません！学生生活での経験を生かして社会人でも頑張ります。			
坂田 航	4年間単位を必死に取りに行ったこの頑張りは、後に素晴らしい財産になると思います。ありがとうございました。			
松本 怜	どんな状況でも単位を優先しましょう。お世話になった先生方、ありがとうございました。			
菅野 広貴	「授業に出席し、しっかり学ぶ」当たり前のことが最も大事だと感じた4年間でした。			
岩城 健太	素敵な先生たちの元で4年間頑張ってください。			
金子 隆史	意外と短かった大学生活でしたが色々な方々と出会って自分は成長できたと実感しています。4年間ありがとうございました。		奥村	
秋山 和輝	後悔もあつたけど、気付きもあつた4年間でした。今までありがとうございました。			
熊木 亮	多くの事を学べた大学生活でした。この経験を糧に今後も頑張りたいと思います。ありがとうございました。			
町田 優希 (修士)	大学院の2年間は学部よりも高度な内容の授業や研究に加えて後輩の指導などもあり、とても忙しいながらも充実して楽しいものでした。			
菅野 柊侍	先生と友達に恵まれた4年間でした。ありがとうございました。			
高橋 明優	コロナ禍など色々ありましたが無事に卒業を迎えることができ良かったです。先生方には大変お世話になりました。ありがとうございました。			
中村 智哉	4年間でたくさんの経験ができました。大学で経験したことを会社で活かしていきたいです！			
森川 瑠平	この4年間今まで経験した事ない事を経験出来たことによって新しい事に気づくことがいっぱいありました。この経験をこれからも活かせるよう頑張ります。			
安田 汰史	大変な大学生活でもあり楽しい大学生活でもありました。最後にいい発表ができてよかったです！みなさん頑張ってください！			
佐藤 拓也	自身のやりたい事を明確に見つけられた4年間でした、今までお世話になりました。			
小林 幹	4年間の大学生活で学んだことを、これから社会で活かしていきたいです。			
八條 晃輔	4年間本学で学んだことを社会人生活の中で活かしていきたいです。			
金林 大地	卒業研究では自分の好きなことに取り組むことができ協力、指導して下さった教授や大学関係者の方々に深く感謝するとともに学んだことを社会で活かしたいと思います。			
齊藤 優	大学生活4年間で非常に短く感じました。大学生活で学んだことを今後活かしていきたいです。			
森戸 大地	野球をやり続けることを後押しし大学卒業まで育ててくれた家族や周りの環境に感謝し、いち社会人として立派なオトナになれるよう更に成長していきたいです。			
小野 竜誠	最後に特殊な大学生活になりましたが、バイト・勉強・遊び・研究ととても楽しい4年間でした。落単さえなければ4年生は基本研究のみになりますので、頑張ってください。			
小川 実結人	好奇心を原動力に日々邁進してきました。挑戦する機会を与えて下さった教職員の皆様に感謝申し上げます。			
長松 朋紀	あつという間の4年間でした。充実した学生生活でした。			
大塚 太一	4年間ありがとうございました。これからも社会人として大人になっていきたいです。		杉村	
濱野 あゆみ	4年間お世話になりました。大学生活で学んだことを活かし、今後も頑張っていきたいです。			
伊藤 公大	教職員の方や多くの友人に助けて頂き、目標の大学卒業を達成できました。優しく温かな人に囲まれた大学生活は私自身を成長させてくれる有意義な時間でした。今度は私がこのような恩恵を与えられる人間を目指します。			
杉本 直輝	4年間の大学生活で辛いこともありました、それ以上に楽しいことがありました。それらの経験すべてを自分の糧にして、社会人として頑張りたいと思います。			
柳橋 宏祐	ものづくりをするにあたり、様々なことを学ぶことができました。社会人になっても頑張りたいと思います。			
矢野 瞭太	卒業研究をするにあたって本学の豊富な機材や施設を使用させていただきました。実験や研究活動を行う際に本学からのサポートを沢山受けさせて頂いたことに改めて感謝したいと思います。			
河野 大陽	「オン」と「オフ」の切り替えが大事だと感じた4年間でした。ご指導いただいた先生方、ありがとうございました。			
荻野 大輔	4年間で様々な経験をすることが出来ました。ありがとうございました。			
青木 琢真	本学で過ごした4年間で、ものづくりにおける知識やスキルを得ることができました。ありがとうございました。			
宮嶋 大虎	たくさんの経験をさせてもらいました。ありがとうございました。			
佐藤 優次	進路はよく考えて選びましょう。これからの人生、後悔のないように。			
佐々木 稔 (修士)	ご指導いただいた先生方、大変お世話になりました。大学院生として過ごす日々の中、研究や学会発表などを通して大きく成長したと思います。あつという間の2年間でした。			
蓮沼 雅之	いろいろな経験が積みまました。4年間お世話になりました。			
関戸 大悟	やる気を出せばやりたいことができる素晴らしい学科でした。4年間お世話になりました。	山崎		
石川 拓実 (修士)	大学では多くの挑戦の機会を頂き、実り多き大学生活でした。これからも経験を通じて学んだことや先生方に頂いた言葉を胸に挑戦を続けます。先生方、誠にありがとうございました。			

教職員からのメッセージ

安部 恵一 教授	卒業おめでとうございます。実社会では色々問題が山積していますが、本学で勉強したように一つ一つ課題を拾い上げて地道に解決していくことで、きっと新しい道が切り拓けるはず。皆様の今後の活躍を期待しています！	杉村 博 准教授	御卒業おめでとうございます。今後も常に学習することを忘れずに頑張ってください。活躍を期待しています。
一色 正男 教授	卒業おめでとうございます。未来は君たちの手にある。素敵な未来を「想像」「創造」してください。	山崎 洋一 准教授	ご卒業おめでとうございます！経験が皆さんの人生を拓きます。全力を尽くすことを恐れなでください。Keep learning！
奥村 万規子 教授	飲み会ができなくて残念でした。こんな年もあったねと、懐かしく思える日が来るといいです。皆さんとても個性的で面白かったです。それぞれの行く道を自分を信じて進んでください。皆さんの幸せを心から願っています。	米村 充男 技術職員	さあ、新しい生活が始まります。同じ失敗を繰り返さないようにすれば、まずは大丈夫。
金井 徳兼 教授	卒業おめでとう！ 学んだことを基礎にさらに研鑽し、いい仕事してください。	大野 温子 事務職員	ご卒業おめでとうございます。皆さんののびのびと元気に活躍されますようお祈りしております。体に気を付けてお過ごしくださいね。
黄 啓新 教授	卒業おめでとうございます！パンデミックの中で、社会人としてスタートするのは100年に一度しかない機会、若者のエネルギーと創造力を大いに発揮し、自信をもって、新しい人生を創ってください。	長島 智子 就職事務	ご卒業おめでとうございます。H科で学んだことを糧にして社会で輝かしく活躍されることを期待しています。
三栖 貴行 教授	表面の編集後記を読んでいただきたいです。ご卒業おめでとうございます。		